

タケダ機械(6150) Q3 決算メモ アウトパフォーム継続

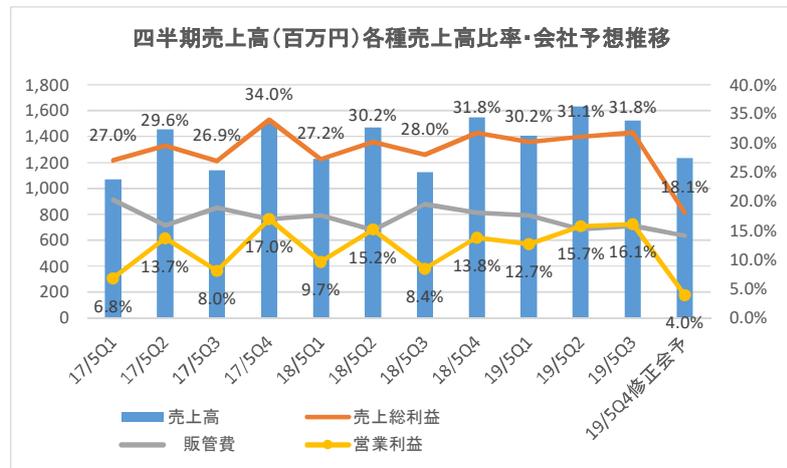
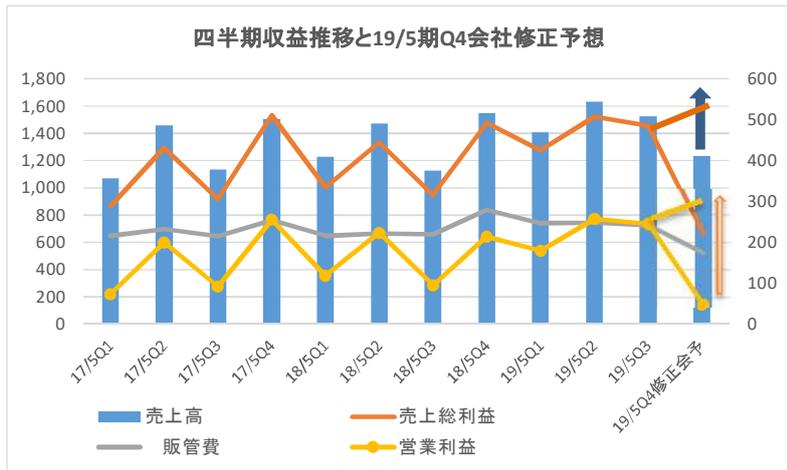
**Q3 累計で 19/5 期営業利益進捗率 93%ながら増額修正なく、通期利益大幅増額期待高まる**

株価 2711 円 (4/12) 時価総額 27.6 億円 (4/12) 発行済株 1020 千株 (4/12)  
 PER (DO19/5 予 : 3.4X) PBR (0.72X) 配当 (19/5DO 予) 100 円 配当利回り : 3.7%  
 要約

- ・ 4/12 発表の 19/5Q3 累計は 19.4%増収、55.7%営業増で営業進捗率 93%に達する
- ・ 19/5 期は 7.9%増収、12.1%営業増益は Q4 が年度末の増収分か加わり大幅上方修正期待
- ・ 20/5 期も建設現場の自動化需要に加え、部材調達正常化で最高益更新続く
- ・ 株価は 19/5 期 DO 予想 EPS804 円に対し中小型工作機械平均 PER6 倍の 4820 円目標

**4/12 発表の 19/5Q3 累計は 19.4%増収、55.7%営業増で営業進捗率 93%に達する**

同社の 19/5Q3 決算が 4/12 に開示された。19/5Q3 累計業績は売上高 45.65 億円 (19.4%増)、営業利益 6.8 億円 (55.7%増)、経常利益 6.96 億円 (57.2%増)、税引利益 5.25 億円 (82.3%増) と引き続き好調に推移した。Q3 では 35.5%増収、営業利益は 2.6 倍に達し、19/5 期通期営業利益会社計画 7.30 億円に対し、進捗率で 93.2%に達した。現状、オリンピックや都心再開発などビル建設需要の好調、建設業界の人出不足の慢性化で、省人化投資から型鋼加工機のフル生産が続いている。なお Q3 の DO 予想に対しても売上高で 2.5 億円、営業利益で 1.1 億円上振れて着地した。



部門別売上では好調の続く形鋼加工機が 27.55 億

円 (20.2%増)、角パイプ材型鋼切断を中心とする丸鋸切断機は 3.51 億円 (37.3%増)、Q3

だけでは型鋼加工機が 37.4%増、丸鋸切断機が 59.5%増と伸び率が Q2 より高まっている。利益面でも増収効果が寄与、利益率向上が著しい。

#### **19/5 期は 7.9%増収、12.1%営業増益は Q4 が年度末の増収分か加わり大幅上方修正期待**

会社側では Q2 での 19/5 期増額予想変更せず、売上高 58 億円 (7.9%増)、営業利益 7.3 億円 (12.1%増)、経常利益 7.5 億円 (13.3%増)、税引利益 5.2 億円 (15.1%増) 予想を据え置いた。このため、Q4 は売上高 12.35 億円 (20.3%減)、営業利益 0.49 億円 (77.1%減)、経常利益 0.54 億円 (75.3%減)、税引利益 0.05 億円の赤字転落予想とおかしな数字となる。

過去からの経緯を辿ると、Q4 は年度末の 3 月を含むため、通常は Q3 の売上を下回ったことがなく、今期も受注残高、調達資材のボトルネック解消の動きの中で上振れこそあれ、減額となる可能性は大きな評価損などの発生でもない限り考えにくい。しかも配当を 20 円増配し年 80 円予想とした経緯からも利益増に自信を持っていると考えられる。

このため、Q4 を DO の従来予想並みになると判断、会社予想を大きく上回る収益を予想する。

#### **20/5 期も建設現場の自動化需要に加え、受注残消化進み最高益更新続く**

20/5 期も豊富な受注残高に対し部材調達のボトルネック解消が進み形鋼加工機の生産拡大による収益拡大が見込まれる。また丸鋸切断機等は複合機ニーズが高まり、収益性の劣るアマダ向け契約の終了があった場合でも、全体として形鋼加工機、丸鋸切断機等の売上拡大で最高益更新が続こう。

なおオリンピック後にはカジノ法案成立で総合リゾート建設需要が確保され、大阪万博、その後リニア新幹線工事など継続的な大型建築物需要から形鋼加工機は切れ目ない大型プロジェクトの継続で堅調な受注環境が見込まれる。長期的には型鋼加工機を東南アジア向けに拡大を目指し、輸出増による事業拡大にも期待が膨らむ。

#### **株価は 19/5 期 DO 予想 EPS804 円に対し中小型工作機械平均 PER6 倍の 4820 円目標**

株価は 19/5 期会社修正予想 EPS565.19 円に対し PER4.8 倍と中小型工作機械平均 PER7 倍に対し割安状況にある。しかも今後再増額修正が必至の状況で、19/5 期 DO 予想 EPS597 円に対し、中小型工作機械平均 PER6 倍水準の 4820 円を目標にアウトパフォーム継続とする。

タケダ機械(6150)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
17/5期	5,167	6.1%	619	6.7%	624	7.2%	436	10.7%	476.2	60.00
18/5Q1	1,229	14.9%	119	63.2%	121	57.9%	78	112.0%	85.2	0.00
18/5Q2	1,470	0.9%	223	12.2%	227	10.6%	150	6.4%	163.8	0.00
18/5Q3	1,126	-0.9%	95	3.9%	95	4.4%	59	9.6%	64.4	0.00
18/5Q4	1,549	3.0%	214	-16.3%	219	-12.8%	164	-19.6%	179.1	60.00
18/5H1	2,699	6.8%	342	25.8%	348	23.5%	229	28.3%	249.0	0.00
18/5H2	2,675	1.3%	309	-11.0%	314	-8.3%	223	-13.5%	241.8	60.00
18/5期	5,374	4.0%	651	5.2%	662	6.1%	452	3.6%	490.8	60.00
19/5Q1	1,406	14.5%	178	50.5%	186	54.1%	141	81.0%	154.2	0.00
19/5Q2会予(10/12)	1,389	-5.5%	205	-8.2%	201	-11.5%	148	-1.6%	315.2	0.00
19/5Q2	1,633	11.1%	258	15.5%	262	15.4%	177	17.7%	191.7	0.00
19/5Q3	1,526	35.5%	245	157.8%	247	161.1%	208	251.4%	225.3	0.00
19/5Q4会予	1,235	-20.3%	49	-77.1%	54	-75.3%	-6	赤転	-6.0	80.00
19/5H1会予	2,795	3.6%	383	12.0%	387	11.1%	289	26.3%	315.2	0.00
19/5H1	3,039	12.6%	436	27.6%	448	28.8%	318	39.1%	345.88	0.00
19/5H2会予	2,605	-2.6%	307	-0.7%	313	-0.2%	211	-5.5%	228.2	60.00
19/5H2修正会予	2,761	3.2%	294	-4.9%	302	-3.7%	202	-9.5%	373.5	80.00
19/5期会予	5,400	0.5%	690	6.0%	700	5.7%	500	10.6%	543.4	60.00
19/5期修正会予	5,800	7.9%	730	12.1%	750	13.3%	520	15.1%	565.2	80.00
19/5Q4DO予	1,785	15.2%	319	49.1%	335	53.0%	214	30.5%	124.4	65.00
19/5H1DO予	2,950	9.3%	420	22.8%	420	20.6%	300	31.1%	326.0	0.00
19/5H2DO予(旧)	3,050	14.0%	420	35.9%	420	33.9%	340	52.3%	369.5	65.00
19/5H2DO予(旧)	3,051	14.0%	444	43.7%	452	44.1%	322	44.3%	349.7	80.00
19/5H2DO予	3,311	23.8%	564	82.5%	582	85.6%	422	89.1%	458.7	100.00
19/5期DO予(旧)	6,090	13.3%	880	35.2%	900	36.0%	640	41.6%	695.6	80.00
19/5期DO予	6,350	18.2%	1,000	53.6%	1,030	55.6%	740	63.7%	804.3	100.00
20/5期DO予(旧)	6,600	8.4%	1,010	14.8%	1,030	14.4%	720	12.5%	782.6	100.00
20/5期DO予	6,500	2.4%	1,050	5.0%	1,080	4.9%	780	8.3%	847.8	100.00

